

物価高騰
対策事業は
2面を
ご覧ください



広報

にしとうきょう

第4回
にしとうきょう
環境
アワード

たくさんのご参加、
ありがとう
ございました。



受賞者：20団体・個人6人
関わった市民は、延べ6,000人にも！



市HP

受賞アイデア
をヒントに、
やさしい環境
アクションを

市では、脱炭素社会の実現に向けて、環境にやさしい行動を市民とともに推進しています。その取組の一環である「にしとうきょう環境アワード」では、優れた環境活動を行う方々を表彰し、持続可能なまちづくりの輪を広げています。毎日の生活にちょっとしたエコを意識して、楽しく続ける“サステナブル習慣”を始めてみませんか？

▶環境政策課
☎042-438-4042



ちきゅうくん

企画賞から2アイデアを紹介

アップサイクルでゴミ削減

取組内容

廃棄コーヒー豆を活用し、消臭袋を企画・販売。中身は約1カ月で消臭効果が薄れるため、購入者には無料で交換サービスを提供。廃棄豆に新しい価値を加えて生まれ変わらせることで、1カ月で1kg程度のごみ削減につながるだけでなく、気軽に参加できる環境アクションの提供で、暮らしをより快適にする取組。



生まれ変わると…

年間
約12kgの
ごみ削減に！



坂本 沙耶加さん
Comodo Coffee Roasters



自家焙煎では、豆の状態を確かめるために浅煎りでテスト焙煎を行います。その際に出る豆は一度に500gほど。スペシャルティ*として飲むことはできないのですが、大切に育てられた豆を、すぐに捨ててしまうのはもったいないと思うように。そこで、“ごみにせず活用できないか”と考え、コーヒーの持つ消臭効果を生かした消臭袋として商品化しました。玄関や靴箱などの臭いを抑えてくれるだけでなく、最後にごみとして出すときも生ごみの嫌な臭いを防いでくれます。さらに、観葉植物の肥料などに使う方もいて、暮らしの中でいろいろな形で役立っています。

“もったいない”という気持ちから始まったこの取組が、資源を大切にすきっかけとなり、環境にも暮らしにもやさしい循環につながればうれしいです。

*スペシャルティとは
厳選された豆を用い、風味や透明性が
保証された高品質なコーヒー

CO₂↓

IT活用で環境負荷減×旨味増

取組内容

IT技術を活用して温室内の気温・湿度・CO₂を制御し、蓄積した栽培データから肥料の最適量を算出。無駄を省くことで、トマト栽培に伴う温室効果ガスや廃棄物の削減に。2025年には温室効果ガス10%削減を達成し、農林水産省の「みえるらべる☆☆」*認証を取得。環境にやさしい農業と、美味しいブランドトマトの生産を両立させる取組。



徹底管理で

温室効果ガス
年間
約10%削減



*農林水産省「みえるらべる」とは
環境負荷低減の取組をガイドライン
に基づき「見える化」し、温室効果ガス
削減や生物多様性保全への貢献を等
級ラベルで分かりやすく示す制度。

企業で培ったITの知識を生かし、脱サラして農業を始め、現在は息子とともに営んでいます。農業を選んだのは、長い人生を心身ともに健やかに過ごしたいと思ったからです。住宅街の限られた農地での都市農業では、収穫量の確保や効率的な生育、環境への配慮が欠かせないため、ITを活用したスマート農業を導入しました。最初の2年間は商品化できず苦労しましたが、今では安定した供給が可能となり、11年目を迎えています。ハウス内の温度・湿度・照度・CO₂量、外気温までを計測し、スマホで管理しています。また、割れて販売できないトマトもドライトマトに加工し、“無駄をなくす”循環を築いています。その結果、農林水産省から認定もいただきました。

松本 遼さん・渉さん
ファーム柳沢



広げよう、環境アクション

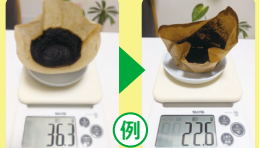
Action
01

ドリップ後の珈琲を
消臭剤に

2次利用ができる上に、捨てる際には「水分が少ない状態」なので一石二鳥。紅茶や緑茶なども、茶葉を乾燥させて捨てることも環境にやさしい取組です。

生ごみの80%は水分！

水を燃やすにはより多くの熱量が必要で、焼却炉にも負担が。さらには処理費用もかかります。ごみの水分を10%減らすと…年間535tのごみの減量に！



24時間乾燥させると37.7%減

Action
02

落ち葉なども集めて
リサイクル

せん定枝は一度に3束まで、落ち葉・草については一度に3袋(45リットル相当の透明・半透明の袋)までを1回の収集で出すことができます。可燃ごみの日に分別して出してください。



Action
03

エコ商品の利用や
地産地消を

地域で生産されたものを選んで消費することは、環境負荷を減らし、地域の循環を支える身近なエコアクションです。

